

都留市都市計画マスタープラン 第2回 都留市まちづくり市民懇談会

◆ 市民懇談会スケジュール（予定） ◆

日 程	主な実施プログラム（予定）
10月26日 第1回 市民懇談会	テーマ：・都市計画マスタープランとは ・地域の現状を整理しよう
12月9日【今回】 第2回 市民懇談会	テーマ：今後のまちづくりの方向性について 意見交換しよう
令和4年1月下旬予定 第3回 市民懇談会	テーマ：「市民意見書」の方向性について 意見交換しよう
令和4年3月下旬予定 第4回 市民懇談会	「市民意見書」提出

◆ 本日のプログラム ◆

テーマ：今後のまちづくりの方向性について意見交換しよう

時間割	内容
19:00-19:05 (5分)	開会・挨拶
19:05-19:15 (10分)	①前回の結果を振り返ろう
19:15-20:35 (80分)	②まちづくりの方向性を考えよう
20:35-20:55 (20分)	本日の成果の発表（グループ発表）
20:55-21:00 (5分)	次回のお知らせ・閉会

※ は ワークショッププログラム

都留市 建設課

19:05~19:15【10分】

① 前回の結果を振り返ろう

- ・前回の第1回市民懇談会で作成した『まちづくり点検マップ』及び『まちづくり点検シート』について、簡単に振り返りましょう。
- ・また、『まちづくり点検マップ』で新たに挙がった意見について、事前配布した『まちづくり方向性及びまちづくりのアイデア 検討シート』として整理しましたので、併せて確認しましょう。

【まちづくり方向性及びまちづくりのアイデア 検討シートの見かた】

《東桂地域》まちづくり方向性及びまちづくりのアイデア 検討シート（A・B集約版）

視点	まちづくり方向性（案）	まちづくりのアイデアなど	①良い（将来残したい・守りたい）と思うもの	②悪い（将来直したい・改善したい）と思うもの	③今足りない（将来あったら良い・新たに必要）と思うもの
土地の利用や市街地（集落）の整備・住環境に関するもの				◆ゾーンを決める・拠点を作る【A】 ・施設が点在している ・施設を活かし切れていない	◆ゾーンを決める・拠点を作る【A】 ・新たに必要と思うもの ・暮らしを大切にしたい 住、食、職 ・来やすい、入しやすいまちづくり
道路交通に関するもの	○地域間を結ぶ幹線道路の整備 ○地域内の主要な道路の整備	・東桂～宝～初狩線（環状道路）の整備		●中央道の側道の幅員がせまい箇所がかなりある【A】 ●川棚からゴルフ練習場までの区間の一部に側溝のふたがない箇所や街灯のない場所がある【A】 ●東桂地区の道路の安全対策が必要（桂川沿いや鹿笛川沿いなど）【A】	◆ゾーンを決める・拠点を作る【A】 ・交通が不便 駐車場が欲しい ・道路の整備 ●東桂～宝～初狩線 環状道路【B】
自然環境や公園・緑地に関するもの	○河川環境や良好な水質の保全 ○河川空間の活用 ○田原の滝公園の ○身近な公園・広	・鹿留川河川公園の整備 ・桂川沿いや鹿笛川沿いの休憩施設等の整備	◆田原の滝公園の活用 ・田原の滝公園の設置 ・田原の滝公園（大学生・高校生など訪れる人が増えた） ●「水」は良い、この環境は守っていききたい【A】	◆田原の滝公園の活用 ・田原の滝公園の設置 ・田原の滝公園（大学生・高校生など訪れる人が増えた） ●「水」は良い、この環境は守っていききたい【A】	◆田原の滝公園の活用 ・田原の滝公園の設置 ・田原の滝公園（大学生・高校生など訪れる人が増えた） ●「水」は良い、この環境は守っていききたい【A】
防災に関するもの	○富士山噴火への避難体制づくり ○防災無線等の整備			●富士山噴火時、避難場所も再検討が必要【B】 ・防災無線が聞こえない【A】	
景観に関するもの	○良好な眺望スポットの整備			◆スポットづくり【A】 ・富士山を見られる感じられる場所、地域が限られる	
その他、または複合的なもの	○地域の魅力づくりと発信		◆地域の魅力づくりと発信【A】 ・文化を大切にしたい	◆地域の魅力づくりと発信【A】 ・文化を大切にしたい	◆地域の魅力づくりと発信【A】 ・文化を大切にしたい
表の見方	◆……は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化し、そのグループを説明したタイトルです。 ●……は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化してあるものについて、グループを説明したタイトルをつけました。 ○……は、上記タイトルでグループ化した、皆さんから出された意見です。なお、色付き文字のものは、当日出された意見です。 ●……は、グループ化されていない、皆さんから出された意見です。なお、色付き文字のものは、当日出された意見です。				

分野別に分類してあります。

※ 分野について…

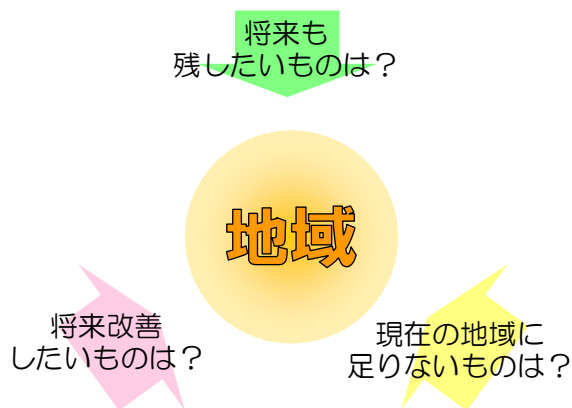
現行の都市計画マスタープランの部門別構想の分野を基本として、「土地の利用、市街地（集落）の整備・住環境」「道路交通」「自然環境や公園・緑地」「防災」「景観」に分類し、上記分野に分類しにくいもの、複数の分野にまたがる複合的・総合的なものについては、「その他・複合的なこと」としています。

②まちづくりの方向性を考えよう

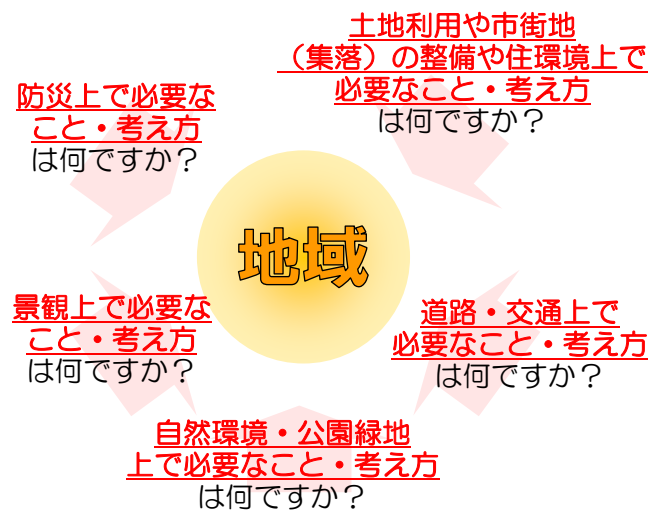
Step 1（まずは「まちづくりの方向性」を考えよう） 19:15～19:50【35分】

- ・第1回地域協議会では、地域を「残したいもの」「改善したいもの」「足りないもの」などといった3つの視点で見つめ直し、『まちづくり点検マップ』を作成しました。
- ・今後、「市民意見書」としてまとめていくにあたり、もう少し具体的な違った角度（視点）で地域をみつめて、まちづくりの方向性を整理しておく必要があります。
- ・今回は、下の図に示すように、前回の3つの視点とは異なった5つの視点で、「まちづくりの方向性」を考えていきたいと考えています。

《前回：第1回市民懇談会での視点》



《今回：第2回市民懇談会での視点》



- ・まずは「まちづくりの方向性及びまちづくりのアイデア 検討シート」を見ながら、「ままちづくりの方向性」を考えましょう。分野ごとに視点を切り替えながら、地域のまちづくりとして、これから取り組んでいく必要があると思われることや、取り組みの考え方などを、挙げてください。
- ・まちづくり点検マップから、方向性につながるものを抽出してありますので、参考にしながら、不足する考え方等を考えてみましょう。
- ・なお、方向性は、「…なまちづくりが必要」、「…に取り組んでいく必要がある」というような感じで、考えてみましょう。

Step 2（続いて「まちづくりのアイデア」について考えよう）

19：50～20：35【45分】

- ・「まちづくりの方向性」について、ある程度出てきたところで、続けて、『まちづくりのアイデア』について、考えてみましょう。
- ・「まちづくりの方向性」を基に、これらのまちづくりを実現するために、具体的な「まちづくりのアイデア」や「まちづくりの取り組み」など、考えてみてください。
- ・例えば、「まちづくり点検マップ」で挙げた意見を参考に、地域の「守りたい・残したいもの」をどう守るのか・活かすのか、「直したい・改善したいもの」をどう解決するかなど、考えてみましょう。
- ・また、検討にあたっては、「どこで」「どのようなこと」に取り組むのか、できる限り明確にしましょう。

20：35～20：55【20分】

「本日の成果」を発表しよう

【20分】

- ・まずは、各グループで、発表者を決めましょう。
- ・各グループの成果である『まちづくり方向性及びまちづくりのアイデア 検討シート』を発表します。なお、発表については、検討した『まちづくりの方向性』を中心に、特に意見が多かった・盛り上がった取組等について、発表しましょう。概ね5分程度としてください。

■ お知らせ（第3回市民懇談会について）

第3回市民懇談会のテーマは…

『市民意見書』の方向性について意見交換しよう

です！

次回、第3回市民懇談会は、これまでの2回の懇談会を経て協議してまいりました内容を、『市民意見書』のたたき台としてとりまとめていきます。

とりまとめた『市民意見書』のたたき台についてご説明しますので、その内容について、自分たちのまちづくりの思いや考え方が反映されているのかなど、ご確認をしていただき、内容の充実や疑問点についてみんなで話し合います。

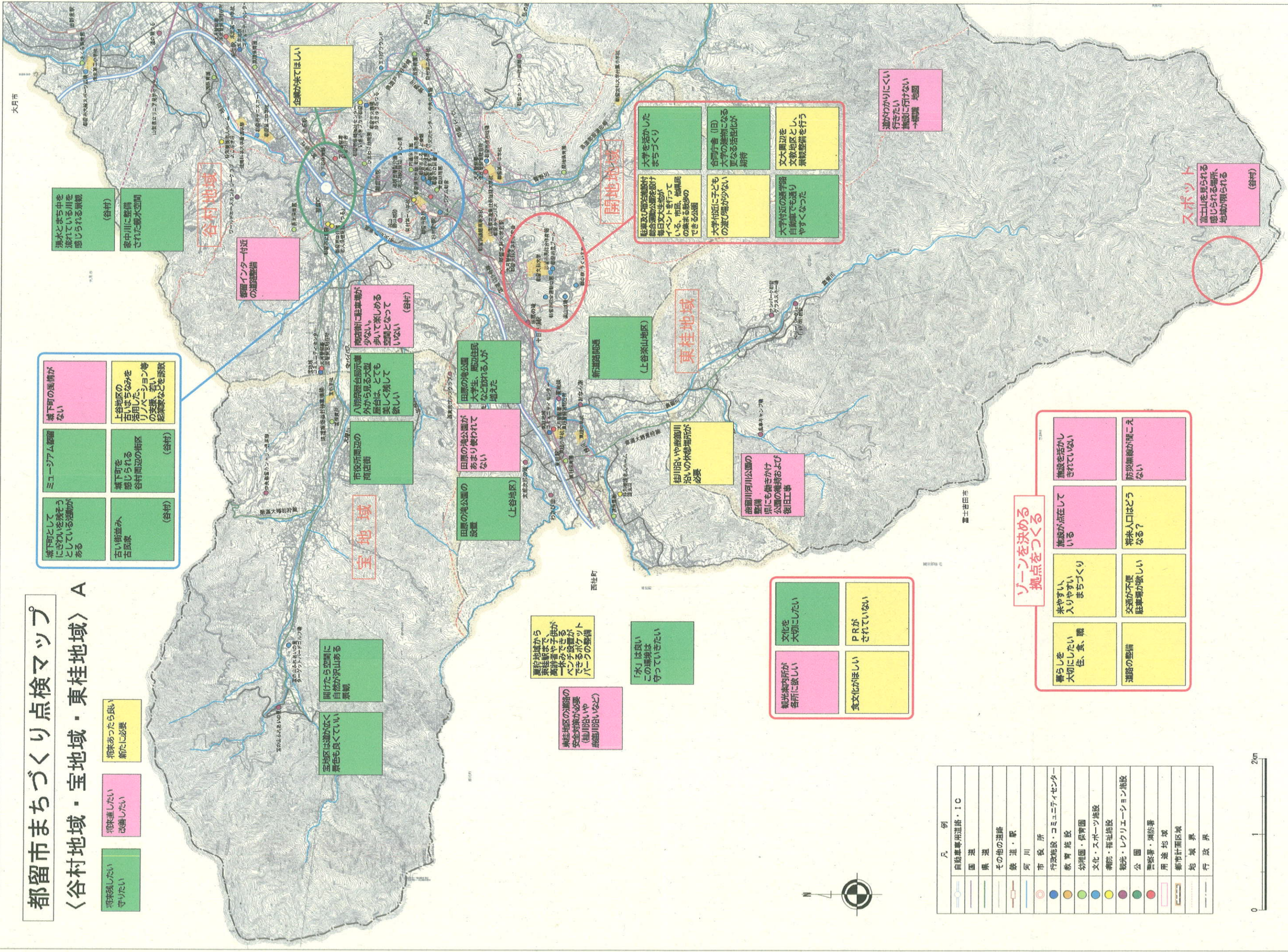
都留市まちづくり点検マップ

〈谷村地域・宝地域・東桂地域〉A

将来残したい
守りたい

将来直したい
改善したい

将来あったら良い
新たに必要



凡 例	
自動車専用道路・IC	
国道	
県道	
その他の道路	
鉄道・駅	
河川	
市役所	
行政施設・コミュニティセンター	
教育施設	
幼稚園・保育園	
文化・スポーツ施設	
病院・福祉施設	
観光・レクリエーション施設	
公園	
警察署・消防署	
用途地域	
都市計画区域	
地域界	
行政界	



ゾーンを決める 拠点を考える

暮らしを大切にしたい 住、食、購	来やすい 入りやすい まちづくり	施設が点在して いる	施設を活かし きれではない
道路の整備	交通が不便 駐車場が欲しい	将来人口はどう なる？	防災機能が聞こえ ない

開地地域

企業が来てほしい	大学を活かした まちづくり	総合運動公園を設け 毎日大生が訪れて いる。市立、他地域の スポーツ施設も できる公園	台町公園（旧） 大学の建物になる 更新する活性化が 期待	文庫館を 文教地区とし、 景観整備を行う
大学付近に子ども の遊び場が少ない	大学付近の通学路 自動車でも通り やすくなった			

東桂地域 （上谷茶山地区）

桂川沿いや鹿島川
沿いの緑地帯が
必要

鹿島川河川公園の
整備
原にも働きかけ
公園の維持および
復旧工事

宝地域

宝地区は道が広く
景色も良い

開けたら空間に
自然が栄える
景観

市役所周辺の
商店街

八幡宮台公園
外から見る大聖
堂は、とても
美しく、眺めて
欲しい

商店街に駐車場が
少ない。
歩いて楽しめる
空間としたい

公園インター付近
の道路整備

洪水とまちの中を
流れている川を
感じられる景観
（谷村）

家中川に整備
された水空間
（谷村）

スプロット
富士山を見られる
感じられる場所、
地域が賑わえる
（谷村）

道がわかりにくい
行きたい
施設に行けない
→地図 地図



都留市まちづくり点検マップ

〈禾生・盛里地域/三吉・開地地域〉 A



道の駅の活用
くつろぎ空間

リニア
見学センターの
活用

リニア見学館と
道の駅の連携

将来あったら良い
新たに必要

将来進みたい
改善したい

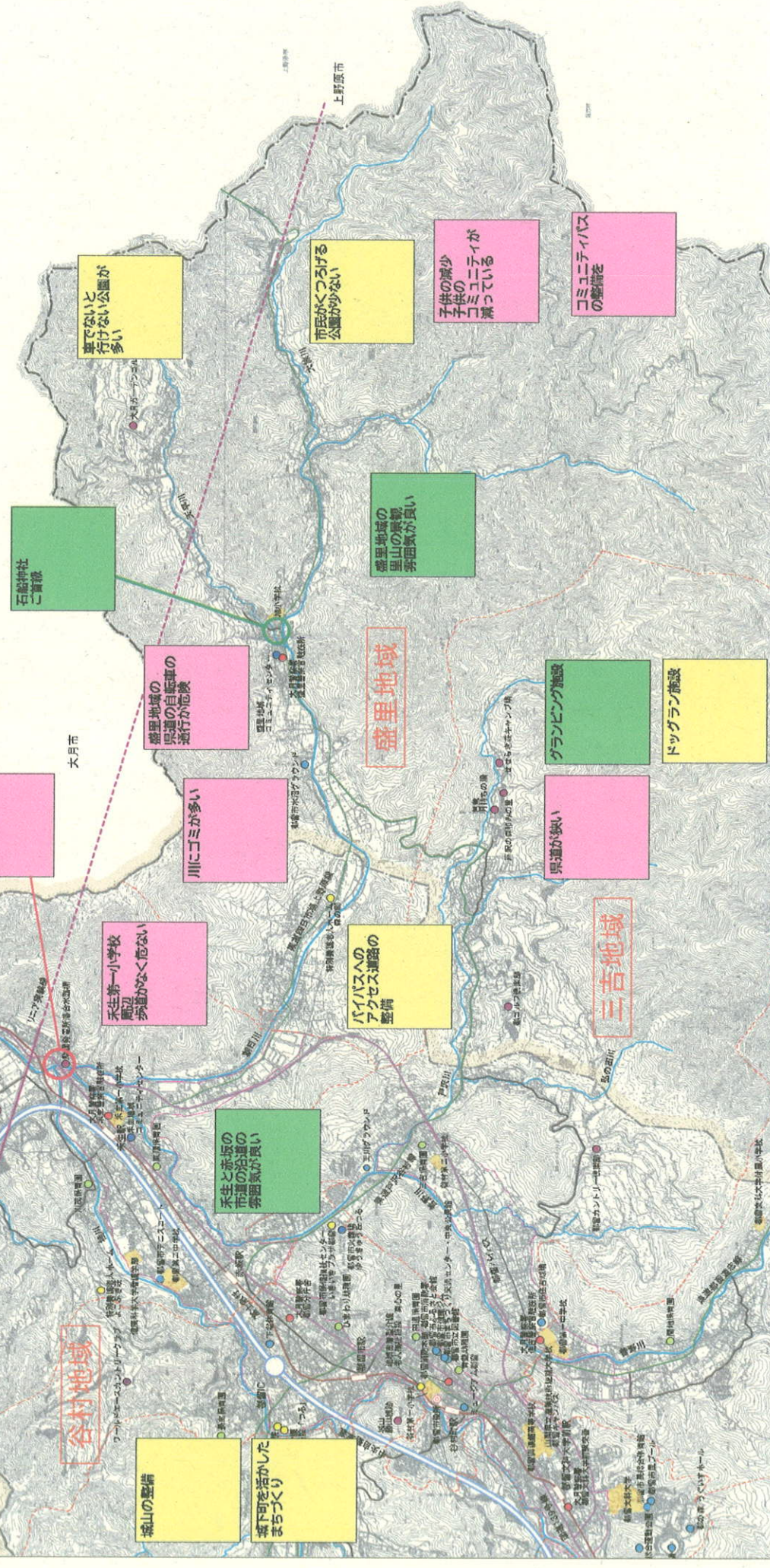
将来欲しい
守りたい

禾生方面への
バイパスの延伸

岩合橋のあたり
合流点が悪い

谷村地域

城山の整備



三吉地域

開地地域

城山の整備

三吉川支流に
サンショウウオ

三吉川にホテル
建設したい

禾生と赤坂の
市道の沿道の
雰囲気が良い

谷村地域

城山の整備

鹿が多い
→活用?

そば屋保護
景観が良い

そばひき体験施設

ドッグラン施設

グランピング施設

県道が狭い

川にゴミが多い

盛里地域の
県道の自走車の
通行が危険

石蔵神社
ご遺跡

車でないと
行けない公園が
多い

市民がくつろげる
公園が少ない

子供の減少
子供のコミュニティが
減っている

コミュニティバス
の整備を

凡 例	
自動車専用道路・IC	
国 道	
県 道	
その他の道路	
鉄 道・駅	
河 川	
市 役 所	
行政施設・コミュニティセンター	
教 育 施 設	
幼稚園・保育園	
文化・スポーツ施設	
病院・福祉施設	
観光・レクリエーション施設	
公 園	
警察署・消防署	
用途地域	
都市計画区域	
地 域 界	
行 政 界	



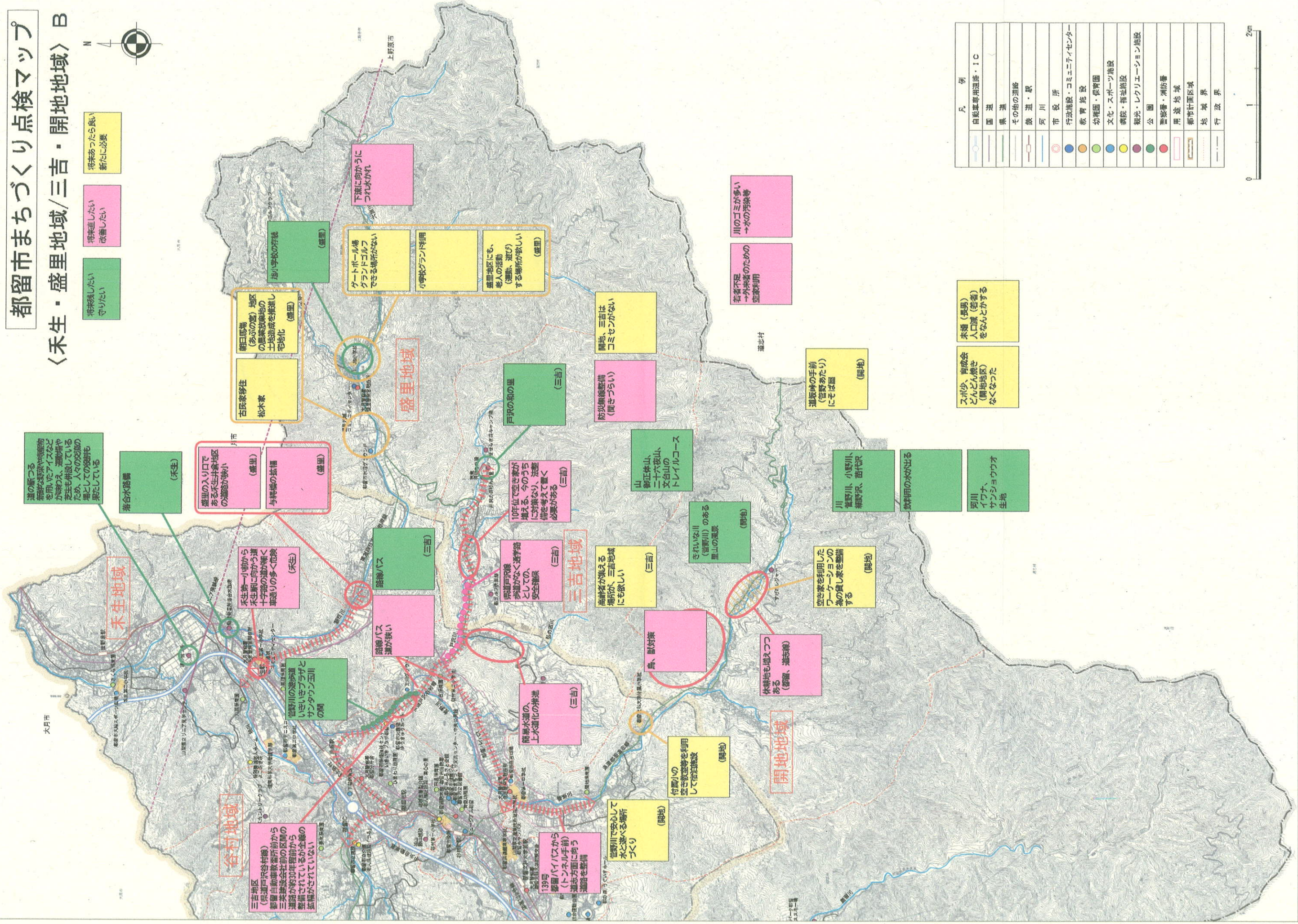
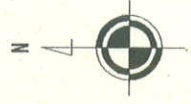
都留市まちづくり点検マップ

〈禾生・盛里地域/三吉・開地地域〉B

将来抱きたい
守りたい

将来直したい
改善したい

将来あったらいい
新たに必要



凡	例
自動車専用道路・IC	
国道	
県道	
その他の道路	
鉄道・駅	
河川	
市役所	
行政施設・コミュニティセンター	
教育施設	
幼稚園・保育園	
文化・スポーツ施設	
病院・福祉施設	
観光・レクリエーション施設	
公園	
警察署・消防署	
用途地域	
都市計画区域	
地域界	
行政界	



視点	まちづくり方向性（案）	まちづくりのアイデアなど	①良い（将来残したい・守りたい） と思うもの	②悪い（将来直したい・改善したい） と思うもの	③今足りない（将来あったら良い・ 新たに必要）と思うもの
土地の利用や 市街地（集落）の整備・住環境に関するもの	○市役所周辺のにぎわいづくり ○城下町を感じられるまちづくり ○都留 IC を活かした周辺整備	・都留 IC 周辺への企業誘致 ・古い街並みを活かしたリノベーション等の支援	◆市役所周辺のにぎわいづくり【A・B】 ・市役所周辺の商店街 ・八朔祭屋台展示庫（外から見る大型屋台はとても美しく残して欲しい）	◆市役所周辺のにぎわいづくり【A・B】 ・商店街に駐車場が少ない。歩いて楽しめる空間となっていない（谷村） ◆ゾーンを決める・拠点を作る【A】 ・施設が点在している ・施設を活かし切れていない	◆城下町・古い街並みを生かす【A】 ・城山の整備 ◆城下町を感じられるまちづくり【B】 ・上谷地区の古いまちなみを活用した、リノベーション等の支援、若い起業家などを誘致 ◆都留 IC を活かした周辺整備【A】 ・企業が来てほしい ◆ゾーンを決める・拠点を作る【A】 ・暮らしを大切にしたい 住、食、職
道路交通に関するもの	○安全・安心な道路環境の整備 ○都留バイパスのさらなる整備	・歩行者、自転車の安全な通行環境の整備 ・都留インター付近の道路整備	●新道路開通（上谷楽山地区）【A】 ●都留バイパスが開通、利便性が向上【A】 ◆都留バイパスのさらなる整備【B】 ・大学付近の通学路、自動車でも通やすくなった ・新道路開通（上谷楽山地区）	◆安全・安心な道路環境の整備【B】 ・自転車、歩行者が安全に通れる道幅が欲しい（狭い） ・富士のみちの通りは歩道が狭く危険 ●都留インター付近の道路整備【B】 ●線路沿いには電車の音、国道沿いは車の音がうるさい（谷村）【B】	◆ゾーンを決める・拠点を作る【A】 ・交通が不便 駐車場が欲しい ・道路の整備
自然環境や公園・緑地に関するもの	○河川環境や良好な水質の保全	・身近な公園や広場等の整備	●家中川に整備された親水空間【A】 ●「水」は良い、この環境は守っていききたい【A】 ◆田原の滝公園の活用【A】 ・田原の滝公園の設置（上谷地区） ・田原の滝公園（大学生、周辺住民など訪れる人が増えた）	◆田原の滝公園の活用【A】 ・田原の滝公園があまり使われてない	◆大学を活かしたまちづくり【A】 ◆学生を感じられるまちづくり【B】 ・駐車及び宿泊施設付、総合運動公園を設け、毎日文大生他がイベントを行っている、市民、他県民の集まる散歩のできる公園 ・大学付近に子どもの遊び場が少ない
防災に関するもの					
景観に関するもの	○城下町・古い街並みを生かす ○城下町を感じられるまちづくり ○学生を感じられるまちづくり ○湧水や川を感じる景観 ○良好な眺望スポットの整備	・古い街並みの保全 ・文大周辺を文教地区とし、景観整備を行う ・親水空間の整備	◆城下町・古い街並みを生かす【A】 ◆城下町を感じられるまちづくり【B】 ・城下町としてにぎわいを残そうとしている活動がある ・城下町を感じられる谷村周辺の街区（谷村） ・古い街並み、古民家（谷村） ・八朔祭屋台展示庫（外から見る大型屋台はとても美しく残して欲しい）【B】 ◆ミュージアム都留等の活用【B】 ・ミュージアム都留 ・家中川に整備された親水空間 ●湧水とまち中を流れている川を感じられる景観（谷村）【A】	◆城下町・古い街並みを生かす【A】 ・城下町の風情がない ◆城下町を感じられるまちづくり【B】 ・アスファルトの整備された道路が多すぎる（谷村） ◆スポットづくり【A】 ・富士山を見られる感じられる場所、地域に限られる	◆大学を活かしたまちづくり【A】 ◆学生を感じられるまちづくり【B】 ・文大周辺を文教地区とし、景観整備を行う

《谷村地域》まちづくり方向性及びまちづくりのアイデア 検討シート（A・B班集約版）

視点	まちづくり方向性（案）	まちづくりのアイデアなど	①良い（将来残したい・守りたい） と思うもの	②悪い（将来直したい・改善したい） と思うもの	③今足りない（将来あったら良い・ 新たに必要）と思うもの
その他、または 複合的なもの	○大学を活かしたまちづくり		◆大学を活かしたまちづくり【A】 ◆学生を感じられるまちづくり【B】 ・大学を活かしたまちづくり ・合同庁舎（旧）大学の建物になる、 更なる活性化が期待 ・大学付近の通学路、自動車でも通り やすくなった		◆ゾーンを決める・拠点を作る【A】 ・来やすい、入しやすいまちづくり ・将来人口はどうなる？
表の見方	◆..... は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化し、そのグループを説明したタイトルです。 ◆..... は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化してあるものについて、グループを説明したタイトルをつけました。 は、上記タイトルでグループ化した、皆さんから出された意見です。なお、 <u>色付き文字</u> のものは、当日出された意見です。 ●..... は、グループ化されていない、皆さんから出された意見です。なお、 <u>色付き文字</u> のものは、当日出された意見です。				

《宝地域》まちづくり方向性及びまちづくりのアイデア 検討シート（A・B班集体約版）

視点	まちづくり方向性（案）	まちづくりのアイデアなど	①良い（将来残したい・守りたい） と思うもの	②悪い（将来直したい・改善したい） と思うもの	③今足りない（将来あったら良い・ 新たに必要）と思うもの
土地の利用や 市街地（集落）の整 備・住環境に関する もの				◆ゾーンを決める・拠点を作る【A】 ・施設が点在している ・施設を活かし切れていない	◆ゾーンを決める・拠点を作る【A】 ・暮らしを大切にしたい 住、食、 職
道路交通に 関するもの	○地域間を結ぶ幹線道路の整備	・東桂～宝～初狩線（環状道路）の 整備			◆ゾーンを決める・拠点を作る【A】 ・交通が不便 駐車場が欲しい【A】 ・道路の整備【A】 ●東桂～宝～初狩線 環状道路【B】
自然環境や 公園・緑地に 関するもの	○河川環境や良好な水質の保全		●「水」は良い、この環境は守って いきたい【A】		
防災に関するもの					
景観に関するもの	○良好な自然景観の保全		●宝地区は道が広く景色も良くてい い【A】 ●開けたら空間に自然が沢山ある景 観（宝）【A】		
その他、または 複合的なもの	○地域の魅力づくりと発信		◆地域の魅力づくりと発信【A】 ・文化を大切にしたい	◆地域の魅力づくりと発信【A】 ・観光案内所が各所に欲しい	◆地域の魅力づくりと発信【A】 ・PRがされていない ・食文化が欲しい ◆ゾーンを決める・拠点を作る【A】 ・来やすい、入りやすいまちづくり ・将来人口はどうか？
表の見方	◆…… は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化し、そのグループを説明したタイトルです。 ◆…… は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化してあるものについて、グループを説明したタイトルをつけました。 …… は、上記タイトルでグループ化した、皆さんから出された意見です。なお、色付き文字のものは、当日出された意見です。 ●…… は、グループ化されていない、皆さんから出された意見です。なお、色付き文字のものは、当日出された意見です。				

《東桂地域》まちづくり方向性及びまちづくりのアイデア 検討シート（Ａ・Ｂ班集約版）

視点	まちづくり方向性（案）	まちづくりのアイデアなど	①良い（将来残したい・守りたい） と思うもの	②悪い（将来直したい・改善したい） と思うもの	③今足りない（将来あったら良い・ 新たに必要）と思うもの
土地の利用や 市街地（集落）の整備・住環境に関するもの				◆ゾーンを決める・拠点を作る【Ａ】 ・施設が点在している ・施設を活かし切れていない	◆ゾーンを決める・拠点を作る【Ａ】 ・暮らしを大切にしたい 住、食、職 ・来やすい、入りやすいまちづくり
道路交通に関するもの	○地域間を結ぶ幹線道路の整備 ○地域内の主要な道路の整備	・東桂～宝～初狩線（環状道路）の整備		●中央道の側道の幅員がせまい箇所がかなりある【Ａ】 ●川棚からゴルフ練習場までの区間の一部に側溝のふたがない箇所や街灯のない場所がある【Ａ】 ●東桂地区の道路の安全対策が必要（桂川沿いや鹿留川沿いなど）【Ａ】	◆ゾーンを決める・拠点を作る【Ａ】 ・交通が不便 駐車場が欲しい ・道路の整備 ●東桂～宝～初狩線 環状道路【Ｂ】
自然環境や公園・緑地に関するもの	○河川環境や良好な水質の保全 ○河川空間の活用 ○田原の滝公園の活用 ○身近な公園・広場の整備	・鹿留川河川公園の整備 ・桂川沿いや鹿笛川沿いの休憩施設等の整備 ・ポケットパーク等の整備	●「水」は良い、この環境は守っていきいたい【Ａ】	◆河川空間を活かす【Ａ】 ・鹿留川河川公園の整備 県にも働きかけ公園の維持および復旧工事	◆河川空間を活かす【Ａ】 ●桂川沿いや鹿留川沿いの休憩場所が必要 ●夏狩地域から東桂駅まで、高齢者や子供が一休みできるベンチ設置ができるポケットパークの整備
防災に関するもの	○富士山噴火への避難体制づくり ○防災無線等の整備			●富士山噴火時、避難場所も再検討が必要【Ｂ】 ・防災無線が聞こえない【Ａ】	
景観に関するもの	○良好な眺望スポットの整備			◆スポットづくり【Ａ】 ・富士山を見られる感じられる場所、地域に限られる	
その他、または複合的なもの	○地域の魅力づくりと発信		◆地域の魅力づくりと発信【Ａ】 ・文化を大切にしたい	◆地域の魅力づくりと発信【Ａ】 ・観光案内所が各所に欲しい ●道がわかりにくい行きたい施設に行けない 標識→地図【Ａ】	◆地域の魅力づくりと発信【Ａ】 ・ＰＲがされていない ・食文化が欲しい ◆ゾーンを決める・拠点を作る【Ａ】 ・来やすい、入りやすいまちづくり ・将来人口はどうなる？
表の見方	◆…… は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化し、そのグループを説明したタイトルです。 ◆…… は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化してあるものについて、グループを説明したタイトルをつけました。 …… は、上記タイトルでグループ化した、皆さんから出された意見です。なお、色付き文字のものは、当日出された意見です。 ●…… は、グループ化されていない、皆さんから出された意見です。なお、色付き文字のものは、当日出された意見です。				

《禾生・盛里地域》まちづくり方向性及びまちづくりのアイデア 検討シート（A・B班集体約版）

視点	まちづくり方向性（案）	まちづくりのアイデアなど	①良い（将来残したい・守りたい） と思うもの	②悪い（将来直したい・改善したい） と思うもの	③今足りない（将来あったら良い・ 新たに必要）と思うもの
土地の利用や 市街地（集落）の整 備・住環境に関する もの	○空き家・未利用地等の利活用	・古民家を利用した移住促進 ・農業放棄地の転換（宅地化など）	●禾生と赤坂の市道の沿道の雰囲気 が良い【A】		◆空き家・未利用地等の利活用【B】 ・朝日馬場（あぶの宮）地区の農業放 棄地の土地造成を推進し、宅地化 ・古民家移住 松来家
道路交通に 関するもの	○地域内の主要な道路の整備 ○狭あいな道路の整備 ○公共交通の確保・維持	・都留バイパスの延伸 ・都留バイパスへのアクセス道路の 整備 ・小学校周辺の歩道整備（歩車分離）	●落合水路橋	◆地域内の主要な道路の整備【B】 ●禾生第一小前から禾生駅に向かう 道、十字路の道が細く車通りの多く 危険 ・盛里の入り口である禾生井倉地区の 道路が狭小 ・与縄橋の拡幅 ●禾生第一小学校周辺 歩道がなく 危ない【A】 ●コミュニティバスの整備を	●禾生方面へのバイパスの延伸【A】 ●バイパスへのアクセス道路の整備 【A】
自然環境や 公園・緑地に 関するもの	○気軽に憩える広場等の整備 ○河川環境の保全			◆河川の美化【A】 ・落合橋のあたり合流点が汚い ・川にゴミが多い ●下流に向かうにつれ水枯れ	◆気軽に憩える広場等の設置 ・車でないと行けない公園が多い【A】 ・市民がくつろげる公園が少ない【A】 ・盛里地区にも、老人の活動（運動、 遊び）する場所が欲しい【B】 ・ゲートボール場、グランドゴルフで きる場所がない【B】 ・小学校グランド利用【B】 ●スケートボードを楽しめる空間【A】
防災に関するもの					
景観に関するもの			●石船神社 ご首級【A】 ●盛里地区の里山の景観 雰囲気が 良い【A】		
その他、または 複合的なもの	○リニア見学センターや道の駅等を 活かした交流の創出		◆リニア見学センターの活用【A】 ・リニア見学センターの活用 ●道の駅つる（新鮮な野菜や特産物を 用いたアイスなどが味わえ、運動場 や芝生も併設しているため、人々の 交流の場としての役割も果たして いる） ●旭小学校の存続	●子供の減少 子供のコミュニティ が減っている【A】	◆リニア見学センターの活用【A】 ・リニア見学館と道の駅の連携 ●道の駅の活用 くつろぎ空間
表の見方	◆…… は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化し、そのグループを説明したタイトルです。 ◆…… は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化してあるものについて、グループを説明したタイトルをつけました。 …… は、上記タイトルでグループ化した、皆さんから出された意見です。なお、色付き文字のものは、当日出された意見です。 ●…… は、グループ化されていない、皆さんから出された意見です。なお、色付き文字のものは、当日出された意見です。				

《三吉・開地地域》まちづくり方向性及びまちづくりのアイデア 検討シート（A・B班集約版）

視点	まちづくり方向性（案）	まちづくりのアイデアなど	①良い（将来残したい・守りたい） と思うもの	②悪い（将来直したい・改善したい） と思うもの	③今足りない（将来あったら良い・ 新たに必要）と思うもの
土地の利用や 市街地（集落）の整備・住環境に関するもの	○空き家・未利用地等の利活用	・休耕地の活用 ・空き家の活用		◆ 空き家・未利用地等の利活用 【B】 ・休耕地も増えつつある（都留、道志線） ●最近特に目立つソーラーパネル【B】 ●簡易水道の、上水道化の推進【B】	◆ 空き家等の利活用 【B】 ・空き家を利用したワーケーションの為に貸し家を整備する ●高齢者が集える場所が、三吉地域にも欲しい【B】 ● 開地、三吉はコミセンがない 【B】
道路交通に関するもの	○地域内の主要な道路の整備 ○公共交通（路線バス）の維持	・県道の歩車分離対策	◆ 路線バスの維持 【B】 ・路線バス	● 県道が狭い 【A】 ◆ 路線バスの維持 【B】 ・ 路線バス 道が狭い ◆ 地域内の主要な道路の整備 【B】 ・県道戸沢線、歩道がなく通学路としての、安全確保 ・三吉地区（県道戸沢谷村線）都留自動車教習所前から山英建設会社前の区間の道路が約 30 年程前から整備されているが全線の拡幅がされていない ・139 号都留バイパスから（トンネル手前）道志方面に向う道路を整備	
自然環境や 公園・緑地に関するもの	○良好な河川環境や貴重な動物等の保全 ○鳥獣害対策		● グランピング施設 【A】 ◆ 良好な河川環境や貴重な動物等の保全 ・菅野川にホタル 保護したい【A】 ・菅野川支流にサンショウウオ【A】 ・川（菅野川、小野川、細野沢、苗代沢）【A】 ・きれいな川（菅野川）のある里山の風景【A】 ・河川 イワナ、サンショウウオ生地【B】 ・飲料用の水が出る【B】 ●戸沢の和の里【B】 ●菅野川の遊歩道（いきいきプラザとサンタウン玉川の間）【B】 ●山（御正体山、二十六夜山、文台山）のトレイルコース【B】	● 鹿が多い→活用？ 【A】 ● 鳥、獣対策 【B】	● ドッグラン施設 【A】 ●菅野川で安心して水と遊べる場所づくり【B】
防災に関するもの	○防災無線等の整備			● 防災無線整備（聞きづらい） 【B】	
景観に関するもの	○川のある里山景観の保全		● そば畑の保護 景観が良い 【A】		

視点	まちづくり方向性（案）	まちづくりのアイデアなど	①良い（将来残したい・守りたい） と思うもの	②悪い（将来直したい・改善したい） と思うもの	③今足りない（将来あったら良い・ 新たに必要）と思うもの
その他、または 複合的なもの	○地域コミュニティの活力維持			●10年位で空き家が増える、今のうち に対策なり、法整備を考えて置く必 要がある【B】 ●若者不足→外来者のための空家利 用【B】	●そばひき体験施設【A】 ◆地域活力の維持【B】 ・スポ少、育成会、どんどん焼（開 地地区）なくなった ・未婚（長男）、人口減（若者）をな んとかする ●附属小の空き教室等を利用して宿 泊施設【B】 ●道坂峠の手前（菅野あたり）にそ ば屋【B】
表の見方	◆..... ◆..... ●..... は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化し、そのグループを説明したタイトルです。 は、『まちづくり点検マップ』で、皆さんから出された意見をグループ化してあるものについて、グループを説明したタイトルをつけました。 は、上記タイトルでグループ化した、皆さんから出された意見です。なお、色付き文字のものは、当日出された意見です。 は、グループ化されていない、皆さんから出された意見です。なお、色付き文字のものは、当日出された意見です。				

第1回都留市まちづくり市民懇談会に先立ち、調査票へのご協力をいただいた際、ご意見とともにいくつかのご質問があり、その回答を次のとおりまとめました。

委員の皆様から出されたご意見等につきましては、都市計画マスタープランやその他の市の施策に反映させていただきます。

ご協力ありがとうございました。

質問に対する回答

番号	質問内容	回 答
1	雑草の生えている空き地 何か利用できないか？	空き地の増加は、衛生面や防犯面など住環境を悪化させ、全国的に問題となっています。空き地活用の先進事例として、「広場など地域交流の場として利用する」、「空き地の集約化による土地利用の促進」などが挙げられていますので、地権者や地域のニーズを踏まえ、空き地対策について検討していきます。
2	空き家もこれから問題になると思います。将来の推計を見て(20、30、40、50年等)どうなっていくのかを知りたいです。	全国の空き家率は、平成30年は13.6%で、令和5年に21.0%、令和10年に25.5%、令和15年に30.2%に増加すると推計されています(梶野村総合研究所発表資料より)。 また、平成30年の都留市の空き家率は15.4%となっています(住宅・土地統計調査より)。 住宅市場等の観点から、ある一定数の空き家は必要とされていますが(住宅市場等の適正空き家率は約5~10%と言われています)、適正管理をしっかりとしていることが前提であります。 市では引き続き、適正管理を促しつつ、そもそも空き家となる前に解消してもらえるように努めていきます。
3	乗合タクシーの使用方法が分かりにくい。使用状況は？	令和2年度の予約型乗合タクシーの利用者数は1,541人(東桂方面461人、盛里方面1,080人)で、稼働率は27%(東桂方面17%、盛里方面36%)となります。 市では引き続き、出前講座の実施や利用方法を記載した路線図配布などにより普及啓発を図り、利用率の向上に努めていきます。
4	市民参加の中で「ホームページ」とあるが、スマホの普及はパソコンの普及より大きいと思うので、「QRコード」で参加できるようにした方が今時であると思いますが如何でしょうか？	「道路維持管理通報システム」や「母子手帳アプリ子育てつ〜る」の各種システムを始め、市民アンケート等において「QRコード」を活用しています。市では引き続き、「QRコード」の積極的な活用を行っていきます。
5	現行都留市都市計画マスタープランについて検証が必要です。 ①都市計画道路の整備目標 42%は達成しているのでしょうか？	検証結果は次の①~⑦のとおりです。 ①都市計画道路の整備目標 42%に対し、令和2年度末の実績は43.9%であり、目標を達成しています。

②国道 139 号の東桂付近・田野倉付近における機能強化の促進⇒検討の結果は？ ③県道大野夏狩線の拡幅、線形改良等の検討⇒検討結果は？(国道から宮下地区までの計画はどの様に計画されているのか？) ④開地地域～都留文科大学周辺を連絡する新たな道路軸を検討⇒検討結果は？ ⑤東桂地域～宝地域を連絡する新たな道路軸を検討⇒検討結果は？ ⑥下水道の整備計画について、生活排水クリーン処理率は？ ※生活排水クリーン処理率とは、下水道普及率と合併浄化槽設置率を加算したものとします。 ⑦既設浄化槽の適正利用率は？	②交通安全対策として桂町地内の信号機設置、渋滞対策として田野倉地内の道の駅つる入口交差点の改良（右折レーン設置）を実施し、機能強化を図っています。 ③県道大野夏狩線につきましては、国道 139 号との交差点付近の拡幅や宮下地区の一部の線形改良を実施しています。国道から宮下地区までの未整備区間は、整備主体の山梨県や地元自治会などと調整しながら整備を検討していきたいと考えています。 ④開地地域と都留文科大学周辺は直線距離で 500 m程度と近接していますが、整備にあたっては都留アルプスのハイキングコースや東京電力の用水路が支障するとともに、トンネル整備とすると多額の費用を要し費用対効果が見込めないことから具体化されていません。 ⑤富士北麓地域を含めた広域避難路として、県道富士吉田西桂線から加畑夏狩線を通り、県道高畑谷村停車場線宝バイパス、大幡初狩線へ繋ぐ新たな道路整備を山梨県へ要望するとともに、現在、国・県・大月市・西桂町とともに本ルートを含め広域道路網の方針を検討しているところです。 ⑥生活排水クリーン処理率の目標 61%に対し、令和 2 年度末の実績は 54.7%であり、目標を下回っています。 内訳としては、下水道普及率の目標 26%に対し、実績 28.8%と上回っていますが、合併浄化槽設置率の目標 35%に対し、実績 25.9%と下回っています。 今後は、効率的な下水道整備を実施するとともに、合併浄化槽設置助成金の周知を図りながら生活排水クリーン処理率の向上に努めていきます。 ⑦都留市の浄化槽適正利用率（＝法定検査受験基数÷浄化槽基数）は 13.0%であり、山梨県の浄化槽適正利用率 14.1%を若干下回っています。 適正利用率が低い現状を踏まえ、市では山梨県及び山梨県浄化槽協会（法定検査実施者）と連携する中で、未受験者に対し、法定検査の受検指導を行っています。今後も受験指導を徹底し、適正利用率の向上に努めていきます。
--	---